



# みなさんと一緒に取り組めるこんなこと

## どんなことができるの？



- いろんなことがしたいか声にする
- 自分のまちに関心をもつ

### そだてよう

- ㊦だんの㊧らしの㊨あわせについて考えてみる

- 活動の内容や仕組みについて調べる

- 災害時について家族や地域で話しあってみる

- 訓練や研修に参加する

### つながろう

- コミュニティカフェスペースで語らう

- 知ったことを伝えて、広める

- 参加してみる

- ご近所同士、気にかけてそっと見守る

### ささえあおう

- 地域の施設を訪れたり、イベントに参加したりする

- 地域で声をかけあう



みなさんで共有して一緒に考えながら支えあう絆を育んでいきましょう！

詳細は京田辺市社会福祉協議会のホームページでご覧いただくことができます。

第3次京田辺市地域福祉活動計画 概要版

平成30年 3月 発行

社会福祉法人 京田辺市社会福祉協議会

〒610-0332 京都府京田辺市興戸犬伏5-8 京田辺市立 社会福祉センター内

TEL 0774-62-2222 FAX 0774-65-4962

E-mail : shakyo-kyotanabe@ceres.ocn.ne.jp

HPアドレス : http://www.kyotanabesyakyou.com

「お互いさんの心と絆ではぐくむ心豊かなまち 京田辺」

## ～育てよう 支えあう絆でつなぐ ふれあいネットワーク～



平成30年 3月



「お互いさんの心と絆ではぐくむ心豊かなまち 京田辺」

## ～育てよう 支えあう絆でつなぐ ふれあいネットワーク～

### 基本理念と基本目標

基本理念「**お互いさんの心と絆ではぐくむ心豊かなまち 京田辺**」は、京田辺市が策定した第3期京田辺市地域福祉計画の理念です。その理念を共有して地域福祉計画を具体的に実施していく本計画の思いを、～育てよう 支えあう絆でつなぐ ふれあいネットワーク～というサブタイトルに込めました。市民一人ひとりが持っている「助け合い」や「支えあい」の思いを絆へと育み、ネットワークにつなげられるよう3つの目標を掲げ、地域と社協が一体となって進めていきます。

### 地域福祉活動計画とは？

誰もが安心して暮らせる地域づくりのために、市民や地域における団体・関係機関、企業等が連携し実践するための計画です。京田辺市の地域福祉を総合的に推進するために策定された計画（地域福祉計画）に沿いながら取り組みを具体的に示し、市民や社会福祉協議会、当事者団体等が共有、連携しながら実行していきます。

私たちの住む地域や暮らしについて考え、思いを共有し、活動していくことが地域福祉への第一歩となります。活動計画の実践を通じて、地域の課題の解決や市内のネットワークの構築を図ります。

#### なぜ必要なの？



具体的に示すことで、地域の課題等をまず、みなさんに知っていただき、共有していくことが第一歩です。  
また、課題解決のための取り組みについて、ともに考え、ともに活動していくことへとつながります。

### 活動計画の構成と期間

活動計画の中では3つの基本目標を掲げ、目標を実現するための具体的な取り組みや活動を基本計画として示しています。活動計画の期間は平成30年度から34年度までです。5年間の活動計画の進捗状況などは推進委員会を設置し、現状や課題などを確認しながら進めます。



身近な社協となり、市民の信頼にこたえられる社協を目指して…  
社協の役割や活動を知っていただくために取り組みます。



社協会費や共同募金は  
どのように役立つの？



地域の活動やボランティア活動、無料相談など、誰もが暮らしやすいまちにするための取り組みに、社協会費や共同募金が役立てられています。

また、社協会員や募金への関心やご協力が、サポートやサービスを必要としている人を応援することにつながっています。

### 社協について

誰もが暮らしやすい地域づくりを市民のみなさんとともに進めるために、推進役の社協の役割や活動内容について、わかりやすくPRするとともに、体制づくりを進めます。

#### 具体的には

- \* 紙面やホームページ、SNSなどでPR
- \* 地域交流スペースの活用
- \* 共同募金活動のPRや募金の活用についての調査

### 組織の強化

様々な分野におけるサービスの提供や、活動の課題について、共通認識をもって進めていくことができるよう、各部署と連携しながら、取り組みを進め、組織の強化を図ります。

また、課題や成果等について、関係機関・団体と協議する場を設けます。

### 振り返りと見直し

実際に取り組みを進める中で、一年ごとに振り返りながら、計画の進み具合を確認します。結果を踏まえ見直しや充実を図っていきます。

また、5年間の中で課題や成果などを話しあう機会を設けます。







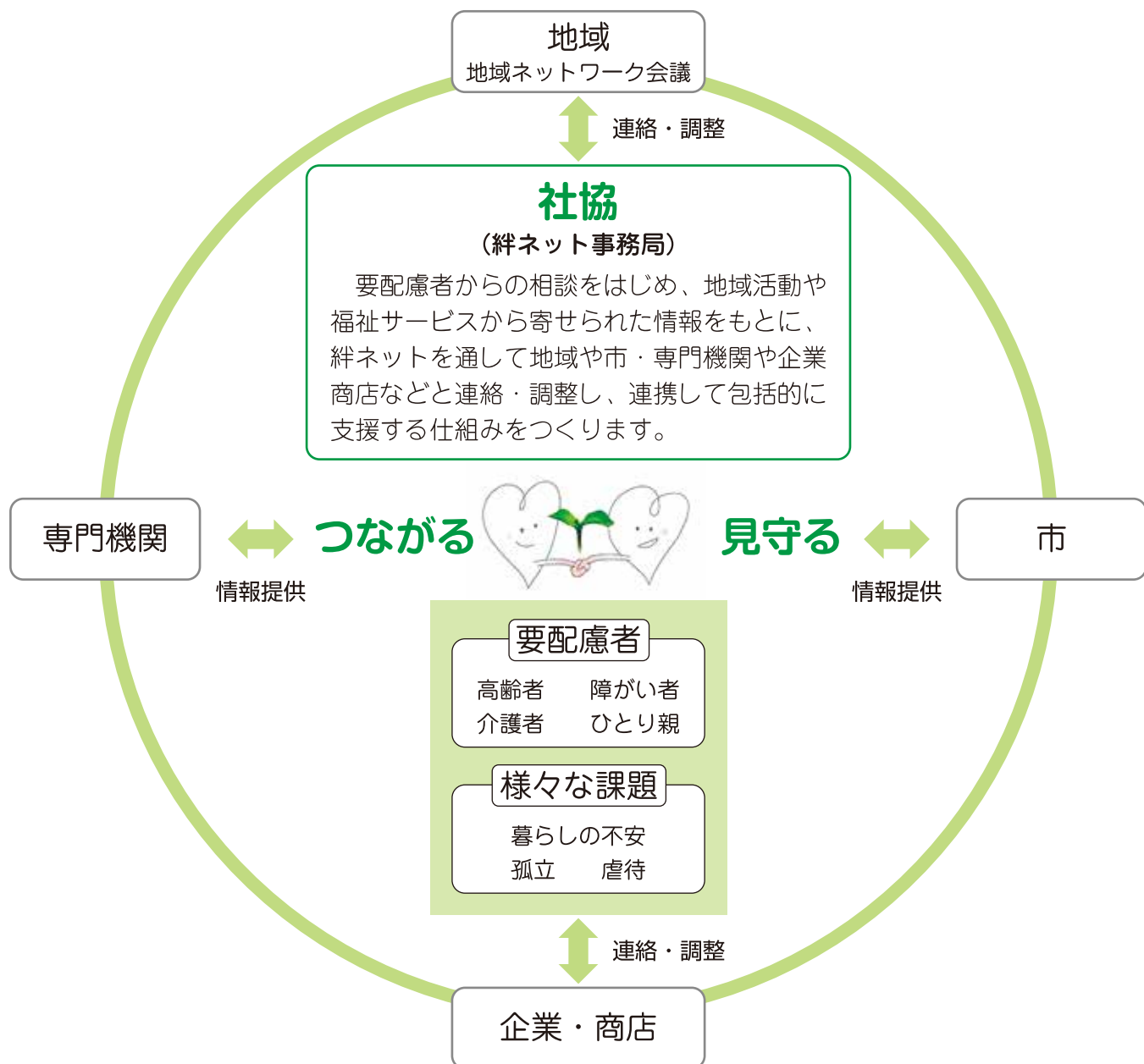
## 基本目標

# 2

## 地域で安心して暮らせるネットワークづくり

地域の中で見守り、見守られる関係づくりを進めます。

地域の中で温かく見守りあい、顔の見える関係づくりを進めていきます。  
暮らしの中の困りごとや地域課題を話し合い、一緒に考えて“地域の福祉力”で解決、解消するための仕組みづくりを進めます。



### 具体的には

- \* ネットワークや仕組みについて周知する機会を設ける
- \* 取り組みへの支援や情報提供
- \* 関係機関や専門機関との連携を図る



## 基本目標

# 1

## 支えあいをはぐくむまちづくり

- 基本計画 1** 地域の「支えあい」の活動を進めよう
- 基本計画 2** ほっとできる居場所（たまりば）づくりを進めよう
- 基本計画 3** ボランティアの魅力を発信！仲間づくりと組織づくりを進めよう
- 基本計画 4** 心と社会参加のためのバリアフリーを進めよう
- 基本計画 5** 要援助者や介護者の支援を進め、安心につなげよう
- 基本計画 6** 地域と連携して、災害ボランティアセンターの体制強化をともに進めよう



## 基本目標

# 2

## 地域で安心して暮らせるネットワークづくり

- 基本計画 1** 地域全体で支えあう絆ネットワーク活動を展開します
- 基本計画 2** 当事者組織の「つながる・支えあう」活動を応援します



## 基本目標

# 3

## 市民とともに福祉を進める社協づくり

- 基本計画 1** 身近な社協、市民の信頼にこたえられる社協を目指します
- 基本計画 2** 課題や情報を共有し、地域福祉やサービスの向上をはかります



## 基本目標

# 1

## 支えあいをはぐくむまちづくり

人のぬくもりを感じながら暮らせるやさしいまちを目指します。



### 支えあいのまちづくり

隣近所で顔をあわせる交流の場をつくり、支えあいから「支えあい」へつながる「ご近助活動」を展開します。

絆を深めることで、人とのつながりを感じながら、暮らすことができるまちづくりを進めます。

#### 具体的には

- \* サロン活動や声かけ活動などの「ご近助活動」の実施
- \* 地域での取り組みに活かせる研修会の開催
- \* 区・自治会、民生委員児童委員との連携

### 心と社会のバリアフリー

高齢者や障がいのある人等の理解を深めて、「みんな」が暮らしやすい、心と社会の「バリアフリー」のまちづくりに取り組みます。

#### 具体的には

- \* 障がいについての理解へつなぐための講座の開催
- \* 「福祉の心」を育てるための学校や地域と協力した取り組み
- \* 施設や道路の点検活動の実施

### 居場所づくり

参加者もスタッフも一緒に楽しんで、気軽に話しながら仲間をつくることのできる「みんな」の居場所づくりに取り組みます。

また、施設を利用する人も地域の方も、みんな同じ地域に暮らす人です。身近にある福祉施設の機能を活かし、地域の方も一緒に集える場をつくります。

#### 具体的には

- \* 子育て世代の親子の居場所づくり
- \* ひとり暮らし高齢者の居場所づくり
- \* 福祉施設と協働した集う場づくり
- \* 仲間同士が集い、リフレッシュするための事業の実施

### 寄り添った支援

自分らしい生活を支援するためのつながりや介護者がひとりで悩んだり、孤立したりしないためのつながりをつくる取り組みを進めます。

#### 具体的には

- \* 相談できる場所をつくる
- \* 認知症や介護についての理解や正しい知識を広める
- \* 介護者への情報発信

### 仲間づくりと組織づくり

若い世代の発想力や行動力を活かした大学や学生と連携した取り組みや、シニア世代の豊かな社会経験を活かすための参加しやすい場をつくります。

また、ボランティアグループ等と連携し、活動拠点の強化やボランティアの魅力を伝え「つながり」の輪を広げていきます。

#### 具体的には

- \* きっかけづくりのための講座の開催やボランティアプログラムづくり
- \* ボランティアセンターの周知と機能強化
- \* 福祉の心を育てる福祉教育の実践
- \* 市民が集う「社会福祉センターまつり」の開催

### 災害に備えたまちづくり

大規模災害時に被災者一人ひとりに寄り添った支援活動を展開するためには、多くのボランティアの協力と災害ボランティアセンターが効果的に機能することが必要になってきます。

平常時から関係機関だけでなく、市民一人ひとりにその役割を知ってもらうとともに、地域の中で備えやつながりづくり、体制強化について進めていきます。

#### 具体的には

- \* 担い手づくりとスキルアップのための研修会の開催
- \* 災害ボランティア出前講座の開催

つながる

きずな  
絆

ささえる

はぐくむ